

BAR はすび座 かくれ山の大冒険

2022年7/28(木)

高崎市文化会館大ホール 全席指定

14:00 開演

(13:30 開場)上演70 分

迫力満点の大型人形劇!

気弱な少年ナオが、魔界で出くわすピンチを 乗り越えながら、成長していく大冒険!!

応援せずにはいられない!

一般 2,000 円 4 才以上中学生以下 1000 円

※3才以下でも席が必要な場合 1000円

※暗くなる場面が多いので、心配な方はご相談下さい

感染症対策に充分配慮して実施いたします。ご協力をよろしくお願いいたします。

主催/NP0 法人高崎子ども劇場・(公財)高崎財団 後援/高崎市教育委員会

問合せ/高崎子ども劇場 電話 027-386-6454(10~15 時/火・木午前・土・日祝日 休み)

メール yha kodomo@yahoo.co.ip →



◎プレイガイド◎6/2(木)10時~販売開始 高崎芸術劇場チケットカウンター(10:00~18:00/無休)・

群馬音楽センター(8:30~17:15/月休)・高崎市文化会館(8:30~17:15/月休)・高崎シティギャラリー(8:30~17:15/無休)・

箕郷文化会館(8:30~17:15/月火休)・**榛名文化会館**(8:30~17:15/月火休)・新町文化ホール(8:30~17:15/月火休)・

吉井文化会館(8:30~17:15/月火休)·高崎市倉渕支所(地域振興課内)(8:30~17:15/土日祝休)·

高崎市群馬支所(地域振興課内)(8:30~17:15/土日祝休)) ※どちらの場所でも同じ座席をお売りしています

※電話予約は高崎芸術劇場チケットセンター(O27-321-3900)で行っております。

※Web 販売・・・高崎芸術劇場メンバーズ限定(登録無料) http://takasaki-foundation.or.jp/theatre -



かくれ山の大冒険

感想集

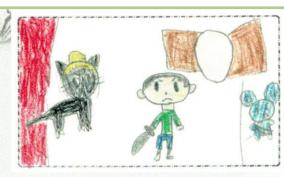
失敗を恐れず勇気を出す大切さ、仲間と協力して目的を果たしていく気持ちよさなどを主人公を通して語りかけて下さったことで、お話のテーマを子どもたちが感じ取ることができました。(教師)

人形の動き一つ一つがとても繊細で、セリフも 面白いものから考えさせられるものまであり、 低学年から高学年まで楽しめる内容でした。 「また観たい」という子どもの声がたくさんあり ました。(教師)

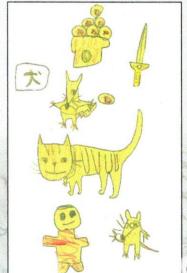
學们變一般

ナオくんは、よわむしだったけど猫婦人をたおして、猫から人間にもどしてあげたので、 ねずみから、よわむしじゃなくて、つよむし だねと言われていました。

ちょっとこわかったけど、いろいろなどうぶ つ・ようかい・にんげんが出てきて、すごく 楽しかったです。(小3) 弱虫だった少年ナオが目的を果たすために知恵と勇気をもって成長していく物語。いいタイミングで笑いもあり、ドキドキ、ワクワクする素敵な舞台でした。当時園児だった娘は妖怪に怖がっていたものの、すっかり物語の世界に入り込んで真剣に観ていました。もう一度観たいと思っていた舞台を小学生になった娘と観るのが今から楽しみです。(W・高崎市在住)



(小2)



ぼくは、ねずみの言葉「失敗は成功より多い」という言葉に心 を打たれました。なぜなら、今の世の中にふさわしい言葉だと 思うからです。

たとえば、なにかのリーダーをするときになかなかうまくいかないときがあります。スポーツで作戦を考えていたのに失敗したこともあります。そういう時に、この言葉を思い出したいと思います。(小 6)

(小1)

最初はよわむしだったのに、勇気を出してつよむしになってかえったお話でした。 ぼくもこわいときには、がんばって勇気を 出してつよむしになりたいです。(小5) ストーリー 夕暮れ時。怪しげな黒猫に誘われ、くろぐろとした「かくれ山」の奥深く迷い込んだ少年ナオ。そこは時間の流れからはずれた妖怪たちの住む魔界だった。

天狗、赤鬼、山姥。そして子どもを猫の姿に変えてしまう恐ろ しい猫婦人…小さなねずみに励まされ、ナオは子ども達を救 い出す事ができるのか?

原 作 富安陽子「かくれ山の冒険」(PHP 研究所刊) 脚色・演出 北村直樹

同時開催

あつきれ! 夏休みの子どもたち!! 2022

会場 高崎市文化会館・少年科学館 【開催時間】9:30~16:00

☆まめっちょ presents~親子でわらべうた遊び ☆プラネタリウム無料投映&ミニコンサート

☆「プラとんぼ」~ぼくこくぼとつくってあそぼう~

※詳細は随時、高崎子ども劇場HP等でお知らせします↑

